

【YAWATA 150】

- ふるさと八幡小学校です -

令和5年5月15日(月)

八幡中は八幡小？

今日は、昔、八幡「中」学校は、八幡「小」学校だったというお話です。戦後、学校制度が見直され、小学校6年、中学校3年、計9年の義務教育制度が始まりました。そして、全国各地に新しい教育制度のもとで、中学校が設置されるようになりました。八幡中学校も、1948年(昭和23年)4月15日に開校しました。最初は、校舎の完成が間に合わず、翌年の9月に校舎が完成するまでは、八幡小の校舎の一部を使って授業を行ったそうです。

その校舎ですが、今の場所にはありませんでした。

最初の校舎は中川区八島町という、今では露橋小学校の学区(当時は八幡小学校の学区)の所に建設されたのだそうです。現在、その場所は露橋スポーツセンターとなっています(1982年(昭和57年)に開館)

1965年(昭和40年)に校舎のある場所が露橋小の学区となり、数年の間は学区外に校舎があるという変則的な状態だったようですが、1969年(昭和44年)9月1日に、現在の場所に移動し、今日に至っています。

では、現在の八幡中学校の土地には、それまで何があったのでしょうか？

実は、「**八幡小学校 分校**」があったのです。分校は児童数が2000人を超えていた頃の、1961年(昭和36年)11月から1969年(昭和44年)の中学校移転まで、小学校として使用されていたそうです。

最初は、3年生だけが分校に通い、後に、本校の校舎改修にともなって、4年生も分校に通った年があったそうです。

分校がなくなった昭和44年でも、児童数は1500人を超えていました。そのため、分校がなくなって本校のみになった9月からは、とても「ぎゅうぎゅうづめ」な感じの学校になっていたのかな、と思われます。

みなさんのおじいさん、おばあさん(ひいおじいさん、ひいおばあさん?)の中には、「分校に通っていたよ」という人もおみえになるかもしれませんね。

八幡中学校は八幡小学校…というタイトルの意味、分かってくれたかな？

※1 職員室・応接室の前のガラスケースには「八幡小学校 分校」と彫られている石の校名札があります。機会があったら見てくださいね。

※2 これまでの『【YAWATA 150】』(No.1~No.7)は、学校ホームページから見るすることができます。ぜひご覧ください